

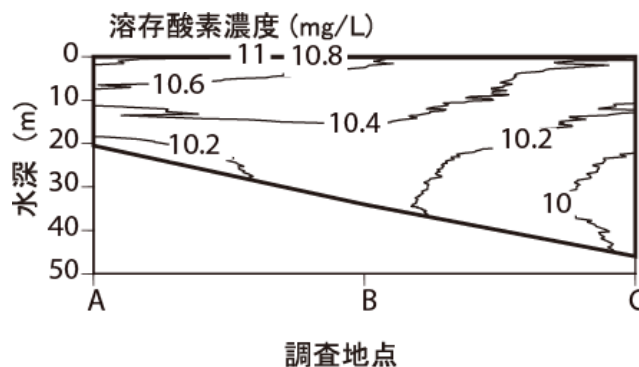
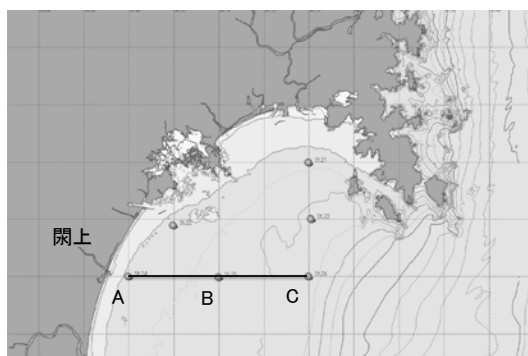
仙台湾定期観測情報 (1月)

発行：東北大学マリンサイエンス復興支援室

仙台湾の海況 (平成 25 年 1 月 17 日)

閑上沖の水質の鉛直断面図 (多項目水質計のデータによる)

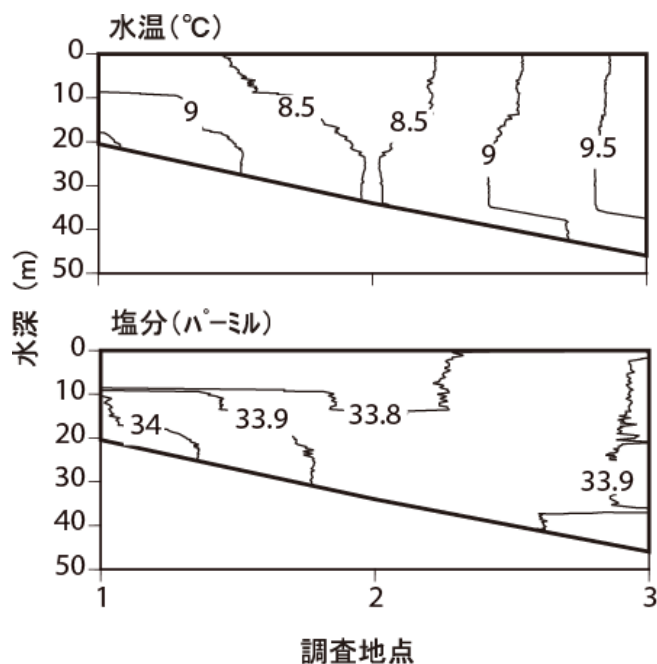
観測定線



※水産用水基準 (水産動植物が正常に生息および繁殖ができる値) : 4.3mg/L 以上

①水温・塩分

水温は 8.1~9.7℃の範囲にあり、中央の St.B で 8.5℃未満とやや低い。塩分は 33.7~34.1パーミルの範囲にあり、岸沖方向でほとんど違いはない。岸近く (St.A) では底層で水温、塩分ともにやや高いが、沖 (St.C) では鉛直的にほぼ一様である。



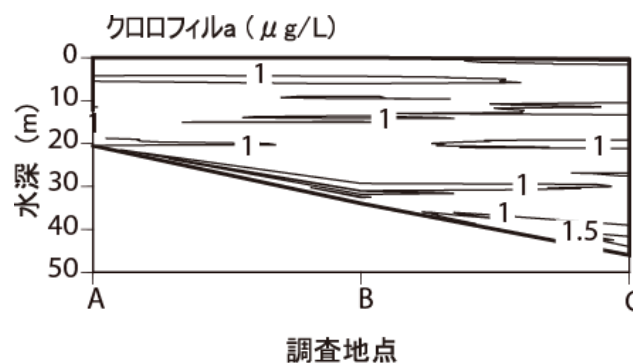
※パーミル=PSU

②溶存酸素

全域で 9.9~11.0 mg/L の範囲にあり、表層でやや高い。

③クロロフィル a

全域で 1.0 μg/L 前後の値であり、鉛直的にもほぼ一様である。



※クロロフィル量 (μg/L) の目安

1以下	少ない
1~3	普通
3~5	多い
5~10	かなり多い
10以上	非常に多い(赤潮状態)

広島県立総合技術研究所水産海洋技術センター
ホームページより

本データの利用については、
東北大学マリンサイエンス復興支援室 (金子)
Tel.: 022-717-8827
Fax: 022-717-8828
E-mail: agr-marin@bureau.tohoku.ac.jp
までお問い合わせください。